



Amir Tsarfati

2021年6月11日中東時事アップデート [終わりの始まり]

シャローム、皆さん。アミール・ツアルファティです。ライブが出来る事を非常に嬉しく思います。今回はガリラヤでなく、エルサレムでもなく、シチリア島のカタニーアからです。皆さんご存知のように、私はイタリアにいます。この島、というより、おそらくイタリアで2番目に大きい福音派教会ミッション・パラディソにいます。後ほど、この教会の牧師であるエンツォ牧師と、ここイタリアとヨーロッパのミニストリーについてお話しします。

その前に、お祈りから始めましょう。

お父様、あなたに心より感謝します。あなたがすべてを完全に制御しておられ、今日話す内容は重く、悲しい事です。あなたが、終わりの事を初めから告げ、まだなされていない事を昔から告げ、そして、あなたが仰った事を、私たちは知っています。

「わたしのはかりごととは成就し、わたしの望む事をすべて成し遂げる」

(イザヤ書 46:10b)

ですから、私たちはあなたの御手の中で完全に保証されており、あなたのはかりごととは成就することを知っています。父よ、あなたの言葉と聖霊の力によって、今日、私たちに希望と励ましを与えてください。あなたに感謝し、あなたを祝福します。イスラエルの聖なる方、イエシュア・ハマシアツハの御名によって。アーメン。

さて、改めて、皆さんシャローム。アミール・ツアルファティです。イタリアのシチリア島カタニーアのミッション・パラディソからライブです。今日は、多くの素晴らしい友人の間でここにいられることを、とても嬉しく思います。イスラエルを愛し、イスラエルのメシア、イエシュアを愛する皆さんです。後から、彼らとそのことについて話します。しかしその前に、皆さんに警告したいと思います。今日のアップデートは、容易な内容ではありません。アップデートのタイトルは「終わりの始まり」です。もちろん、いくつかの興味深い意味合いがあります。

〈レバノンが崩壊している〉

ではまず、北部の隣接国レバノンから始めたいと思います。今朝の時点でレバノンのリラが、1米ドル=1万5千リラを超えました。専門家達は、政府がすぐに設立されなければ、2万4~5千を超えるだろうと言っています。これは大惨事です。レバノンは、ガソリンスタンドにガソリンがほとんどありません。発電所で使用する十分な燃料とガソリンが無く、その為、真夜中のベイルートの様子をご覧ください。ご覧の通り、レバノン全土が真っ暗闇です。ベイルートだけではなく。ライト、電気が無く、実際、インターネット、クーラーも、固定電話さえも機能していません。通信会社は、「ガソリン不足のために、発電機を操作することさえできない。」と言います。レバノンは崩壊していて、全ては、人質としてこの国

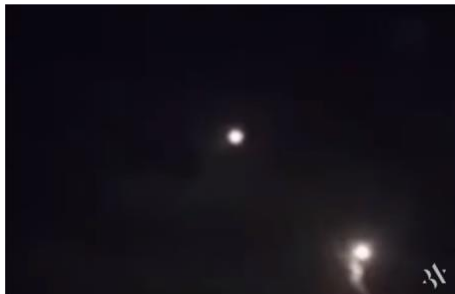


経済崩壊により発電できず、
明かりの消えたレバノン

を保持しているヒズボラのせいです。ハッサン・ナスラッラーは、ベイルートの地下壕から言いました。解決策が見つからない場合、彼はイランから直接、石油とガソリンを得る。言い換えれば、さらにイランのアッヤトラーに頼っていくという事です。レバノン人は、それが気に入りません。レバノンは崩壊しつつありつつあり、レバノンは、イスラエルとの戦争を開始したり、イスラエルに対して、軍事活動を仕掛ける余裕はありません。その為、皆さんご存知の通り、レバノンとの国境は非常に静かです。

〈シリアでの空爆〉

では、シリア戦線に移りましょう。ご存知の通り、二日前にあった大規模なイスラエルの攻撃に関して先日ニュース速報をお伝えしましたが、それは、シリア国内の6つの異なる都市で起こりました。ダマスカスだけではありません。ダマスカスもそれを感じました。このビデオの中で、防空システムのロケットの一部が見えるかも知れません。ご覧ください。明確にしますと、シリア人は、イスラエルのロケットが目標に命中することを理解しています。彼らが気に入らないのは、彼ら自身の防空システムロケットが自分たちの頭上に落ちていくということです。これが主な苦情です。シリアのロケットが、イスラエルのロケット弾を外して、シリアの人々の頭上にまっすぐ落ちていく。ところで、それはガザで起こったのと同じです。ハマスのロケット弾の3分の1が、ガザ内部のガザの人々の上に落ち、そして、少なくともいくつかの件では、家族全員、女性、男性、子どもたちが死亡しました。ですから皆さん、知っててください。イランが、



シリアの防空システム作動

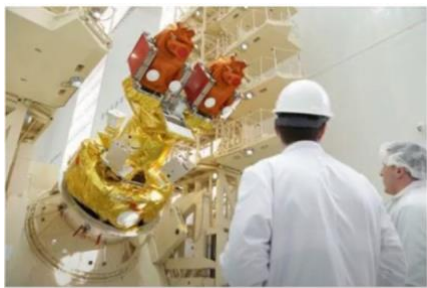
毎日シリアに武器を密輸し続けているのを、私たちは見えています。なぜか？それは、イランがイスラエルとの最前線を私たちから数百キロ離れた場所ではなく、数千キロのところまで動かしたいからです。だから彼らは UAV を持ち込み、長距離、中距離、短距離ミサイルを持ち込み精巧な武器、対戦車弾薬を持ち込んでいるのです。しかし、皆さん、一つお伝えしますと、イスラエルは、二日半前に1回の攻撃を行い、彼らが先月持ち込んだものの、ほとんどを破壊することが出来ました。しかし、間違いなく、彼らは止めません。その翌日さえ、別の貨物がテヘランからダマスカスに到着しました。しかし、繰り返しますが、シリアは崩壊しつつあり、シリアは、実際に、ロシアとイランの間で引き裂かれています。私が数時間前に見た漫画では、プーチンが、アサドとベッドに居て、アッヤトラー・ハメネイが、ベッドの外で彼の順番を待っていました。ポイントは、誰もがシリア政権の弱さを利用して、シリアの戦利品を略奪しようとしているのです。そして、一旦、それが出来なくなれば、もちろん、彼らはイスラエルに攻めてきます。

〈シリア国内における、ロシアの動向〉

言っておきますが、ロシアは事実、シリアで素晴らしい最高の時を過ごしていません。我々は、シリアにおけるロシアの犠牲者を知っています。実際、昨日、ロシアの船団が IED (即席爆発装置) を襲い、その爆発で兵士が死亡しました。実際、この写真をご覧ください。ロシア人の男が、部屋を保護しています。これはシリアの病室で、シリア人がその友人の入院している部屋に入る事を、ロシアの男たちが許さないのです。これが、シリア国内のロシアの兵士の様子です。ところで、間違えてはいけません。ロシア人が、シリアで襲われると、おそらく60分後に、彼らは、激しく狂ったように空爆を開始し、彼らは民間人を殺します。しかし信じてください。どこの人権



患者の見舞いに訪れた
シリア人を追い返すロシア兵



ロシアがイランに売りつけようとしている
非常に高度な軍事衛星

団体も、国連も、理事会も、どこも誰も非難しません。非難は、イスラエル限定です。この世界は、そうして機能しているのです。

ところで、ロシアは、我々が入手した報告によると、イランに、非常に精巧な衛星を販売しようとしています。さて、それは今後2ヶ月かそこらで実現するでしょう。しかし皆さん、この衛星は、イランがイスラエルの軍事施設を監視する能力を高めます。非常に精巧なカメラとレンズが搭載されていて、基本的に、イランが、彼らのロケットを製造するのを助け、少なくとも、イスラエル国内で何がどこにあるかに関しては、より正確になると思います。イスラエルは、この動きに不満ですが、でもね、我々には止められません。もう、列車はずっと前に駅を出発した

のです。アメリカの弱い政権と、もちろん、私たちの周りで起こっている事のすべてを見て、ロシアは、イランと取引を行うチャンスだと見えています。

〈イランとアメリカの現在の関係について〉

イランといえば、イランの船が2隻、1隻は石油船に変装し、もう1隻は海軍の公式海軍艦で、それらが、ベネズエラに向かって大西洋を横断しています。さて、イランは、しっかりと、これらの船の写真を周辺全体から撮りましたが、彼らは、理解していません。写真を撮ることによって、実際に、貨物船が非常に低いことを示していて、それは、その船に、積荷が満載である事を意味します。そこで我々は、それに積まれているのは、石油なのか、それとも武器なのかと、疑問に思っていますが、それは、アメリカが見つけなければならないものです。アメリカは、すでに警告を送っていますが、しかし、中東では、警告は何も違いをもたらしません。実際、中東には、非常に混乱したアメリカの政策があります。アメリカは、アフガニスタンを去りましたが、今は、アフガニスタンに戻ると脅しています。アメリカは、イラクを去っていますが、今、イラク国内の、イランが支援する民兵を攻撃すると脅しています。はっきりしてください！あなたが中東で送っている信号は、あなたが望むのは、とにかくそこから抜け出すことだけ、そして、イランに合意を与えたい、それだけです。そしてその信号の為に、誰もが勇気を得て、どこであれ、アメリカ人を攻撃し、彼らを胸を張ってでは無く、敗者として去らせようとしています。

〈トルコの動向〉

さて、トルコです。トルコリラの価値が、急速に暴落している話をしました。しかし、恐らく皆さんが知らないであろう事は、トルコはすでに、シリアに90の異なる前哨基地を持っていて、そして、過去2週間の時点で、トルコはすでに、イラクの奥深く160キロの距離にいます。イラク北部の160キロです。トルコは、すでに国民に、トルコ軍駐留の準備をするように言っています。ですから、間違いなくトルコは、クルド人を排除し、どんな手段を使っても、イラク北部、100マイルの深さまで地上侵略さえ辞さない決意をしています。

〈ウィーンでの核協議〉

ウィーン協議、イランとの核協議はどうでしょうか？間違いなく、皆さん、これまでの協議は失敗しましたが、問題があって、ようやく、ヨーロッパが理解したのです。

「イランは、数週間で爆弾を入手する。」

数ヶ月、数年ではありません。イスラエルは、イランが全世界を欺いたことを、ずっと警告してきました。彼らが全く報告していない施設が、複数あります。そして今、国連は、イランが説明していなかったそれらの場所で、ウランの痕跡を発見しました。もちろん、今、誰もが合意に急ぎます。まるで、それが何かを止めるかのように。

ですから皆さん、不安定が、中東をどのように支配し、地域全体が、今どれほど不安定であるかが、理解出来るでしょう。そこから、イスラエルに入ります。

〈ハマスの戦いの後の神殿の丘に、主の栄光はあるのか？〉

しかし、その前に、覚えていますか？ハマスが、神の勝利を宣言しました。ハマスは、イスラム世界の誰にも示したかったのです。彼、ハマスが、今やエルサレムの守護者であること、ユダヤ人が神殿の丘に行かず、ユダヤ人が、あそこにイスラエルの旗を持ち込まないように、彼が、エルサレムにロケットを送った事。さて、ハマスにとって残念なニュースがあります。これは、昨日、神殿の丘で撮影された写真です。昨日だけで、222人のイスラエル人が神殿の丘を訪れました。そのうちの一人はこの少年です。なんと、なんと、その少年は、イスラエルの旗に身を包み、どこ？ 神殿の丘の上にあります。だから、イスラエルと戦争する価値はあったのか？非常に多くの人々が殺され、恐怖に晒され、ガザの至る所を、ロケットが破壊する価値が？何のために？私たちが、いつものように神殿の丘に戻るために？そして、あそこにイスラエルの旗を持ち込む事を恥としないため？



イスラエル国旗に身を包んで
神殿の丘を訪れた少年

さて、非常に明確にしておきたいと思います。私は、イスラエル人やキリスト教徒の観光客が神殿の丘に行くことを、喜ばしく思いません。非常に明確にさせてください。今日の神殿の丘は悪魔的です。あそこは、悪魔の崇拜に捧げられた、悪魔の場所です。そして、悪魔の手下が、それを攻撃しようとする者からその場所を守っています。間違えてはいけません。神の栄光は、すでにエゼキエル10章で神殿の丘を去りました。第一神殿は、あそこにあったすべての偶像崇拜のために、神の栄光が去るのを見ました。そして、イエスが生まれたとき、ザカリヤ、バプテスマのヨハネの父は言いました。

68 主(の栄光)はその民を訪れて…

(ルカ 1:68 新共同訳参照)

ザカリヤが、そう言いました。

そして、シメオンがイエスを腕に抱いたとき、こう言いました。

30 私の目があなたの御救いを見たからです。

32 …異邦人を照らす啓示の光、御民イスラエルの光栄です。」

(ルカ 2:30, 32)

栄光は、イエス・キリストの姿で訪れましたが、永遠に神殿にはありませんでした。神殿の丘には、栄光はありません。ここは、非常に汚れた悪魔の場所で、イエスが、私たちと一緒に地上に戻ってくるとき、この神殿の丘は、消えて無くなるほどです。その時には地震が起こり、この神殿の丘は完全に破壊され、それから第四神殿が建ち、イエスがそこから統治されます。私たちの罪深い体が天国に行けないのと同じです。私たちは、変わらなければなりません。覚えていますか？私たちは、一瞬の内に変えられます。朽ちるものは、必ず朽ちないものを着なければなりません。私たちは、罪深いからです。それと同じです。イエスは、今のように、こんな汚れた場所で君臨することはできません。ですから、私に限って言えば、私は神殿の丘を引き継ぎたいとは全く思わないし、あそこに居たいとは全く思いません。さて、もちろん、第三神殿があそこに建ちます。しかしそれは、神の神殿ではありません。そこから君臨するのは反キリストです。それを覚えておいてください。だから、繰り返しますが、私はそこに行かなくても、問題ありません。私たちが、そこにいる必要はないと思います。私は、それ

が所有権の象徴だとは思わないし、私は、それを所有したくありません。私は、イエスと一緒に戻って来て、新しい神殿から君臨したいです。それはもちろん、神を信じる人だけのものです。

〈終わりの始まり〉

さて、今晚のテーマは「終わりの始まり」です。そして、皆さんご存知の通り、今週は、ベンジャミン・ネタニヤフの、イスラエルの首相としての最後の週末です。彼は今週末、カイサリアでご家族と安息日を過ごしていて、そして日曜日には、エルサレムの議会で、新しいイスラエル政府が就任します。党首であるナフタリ・ベネットは、イスラエル史上最大の政治的欺瞞を犯しました。彼は 120 議席の内、わずか 6 席しか持っていません。彼は、決してこの種の政府とは共に座らないと、人々に約束したのです。そもそも、そのために、彼はそれらの 6 席を手に入れたのです。もし、彼が彼らに真実を話していたら、彼は、議会の敷居をまたぐ事もなかったでしょう。それが、彼が単独で今やったことは、ハマスができず、イランができなかったこと、バラク・オバマができなかったこと、ベンジャミン・ネタニヤフの大敵のすべてができなかった事です。右派から、ネタニヤフの“友人たち”が、保守派からリベラルな進歩主義者へと、一線を超えて、そして、彼らはイスラエルの左派と、アラブ人イスラム教徒と協力し、そうして彼らは過半数を得て、ネタニヤフに置き代わったのです。

さて、なぜ私はこれが「終わりの始まり」だと言っているのか？ネタニヤフは、すでに選挙に負けています。以前の彼は、今よりも議席が少なく、今日、彼は 30 席を持っていますが、ある時点で彼は 12 議席だけでした。問題は、彼ではないのです。私は、今日のイスラエル国家を見ていますが、私たちは、これまで以上に分裂しています。しかしこの変化の政府は、前回お話しした通り、悪い方向に変化をもたらしています。イスラエル社会の基本、常に強く、保守的で、国家主義を保持し、自分たちの旗、自分たちの土地、自分たちの国民、ユダヤ人のルーツを愛する人々、聖書的な祖先からの故郷、そのすべてが今、なくなっています。内側の強さがなくなったとき、敵は弱さを嗅ぎつけます。そして私は、エゼキエル戦争が、すぐそこに迫っていると思っています。それは道徳的にも、霊的にも、イスラエルの崩壊の始まりです。しかし最終的に、民主主義国家としてのイスラエルが終わります。

間違えてはいけません。イスラエルは、永遠の民主主義国家として創設されていません。私たちがエジプトを去ったとき、私たちは難民の国でした。私たちがカナンの土地に入ったとき、私たちは「征服者」であり、私たちは占領者でした。その後、私たちは他の国々のようになる事を望み、王を求めました。その後、私たちは統一王国となり、その後、王国が分裂、その後、私たちは自身で占領し、そして私たちは難民として再び追放されました。そして、主の恵みによって、主が私たちを連れ戻されましたが、再び、我々は外国の支配下にいて、やがて紀元前 168 年から 68 年の短期間、私たちは独立していました。しかし、すぐにローマが入り、我々は再び外国の占領下になります。そして、ローマが、2000 年間ユダヤ人を追放し、それから、終わりの時の最も驚くべき兆候が起こり、イチジクの木が生き返りました。エゼキエル 36 章と 37 章に応じて、ユダヤ人が、世界の四隅から集められ、その土地は回復し、人々が、神によって物理的に自分たちの土地に戻されました。その時、イスラエルが民主主義になったのです。イスラエルの民主主義は、3000 年の歴史を持つ国家にとって新しい用語です。それを理解してください。これは非常に新しい用語です。これは、おそらく国家の家族として受け入れられる唯一の方法で、それによって私たちが成長し、強くなり、ユダヤ人が土地に戻る事が可能になりました。そして、世界で 20 番目に裕福な国の一つになり、軍隊に関しては、世界で第 8 番目に強い国です。技術、医学、サイバーセキュリティ、軍事機器、インテリジェンス、そのすべてにおいて、世界有数の国の一つです。しかし、そのすべては、私たちが強く、保守的で、私たちのやり方を確信していた時の事で、今は、すべてがばらばらになっていて、イスラエル国家は、激しく騙されたと感じています。そのため、私は、これが終わりの始まりだと信じているのです。問題はネタニヤフではなく、国家の状態です。私たちがもはや団結しておらず、私たちはもはや同じ大義を共有していないという事実です。私は、今起こっている事を見て、嘆いていますが、同時に私は、それ

が起こらなくてはならないことを知っています。なぜなら、エゼキエル戦争は起こらなければならない、私たちは、ここから出なければなりません。そして、大患難が始まり、反キリストが、私が信じるに、西ヨーロッパから台頭し、偽りの神殿が建設され、偽の平和が導入されます。そしてもちろん、7年の大患難の後半で、ユダヤ人は、文字通り自分たちの土地を出て、黙示録12章に従って、神が彼らのために備えておられる荒野に逃げます。だから、聖書的に見ても、私たちが知っていることがあり、そして、私たちが知らないことがあります。過去について、私たちが知っていることがあります。そして、先ほど言った通り、私たちがエジプトから出てきた瞬間から今日まで、すべての歴史について、私たちが知っています。

しかしまた、将来に関しても、私たちが知っていることがあります。そして、未来に関しては、皆さん、大戦争の後に反キリストが台頭し、偽りの平和、偽りの神殿、大患難が起こって、これまでになかったほどの、イスラエルの迫害が起こります。そして、イエスが戻って初めて、彼が、ユダヤ人が隠れるヨルダン地域のエドムから彼らを連れ戻します。そして彼らは、イエスを、彼らの王であり、メシア、救い主として受け入れて、そして、イスラエルの全家が救われます。だから、民主主義は、私たちが長期的に持っているものではありません。イスラエルにある希望は、たった一つ、それはイエシュア・ハマシアツハ、イエスです。

皆さん、思い出してください。パウロでさえ、ローマ帝国時代に、ユダヤ人が迫害されたとき、使徒の働きの最後の章で彼は、ローマの彼が自宅軟禁されていた場所にユダヤ人の指導者を集めました。そして、聖書は言います。

- 16 私たちがローマに入ると、パウロは番兵付きで自分だけの家に住むことが許された。
- 17 三日の後、パウロは“ユダヤ人”のおもだった人たちを呼び集め、彼らが集まったときに、こう言った。「兄弟たち。私は、私の国民に対しても、先祖の慣習に対しても、何一つそむくことはしていないのに、エルサレムで囚人としてローマ人の手に渡されました。
- 18 ローマ人は私を取り調べましたが、私を死刑にする理由が何もなかったので、私を釈放しようと思ったのです。
- 19 ところが、ユダヤ人たちが反対したため、私はやむなくカイザルに上訴しました。

ここで、彼の言葉を見てください。

それは、私の同胞を訴えようとしたものではありません。

- 20 このようなわけで、私は、あなたがたに会ってお話しようと思い、お招きしました。私はイスラエルの望みのためにこの鎖につながれているのです。」

(使徒の働き 28:16~20)

パウロは、私たちが今日理解している事を、当時理解していました。将来的にも、皆さん全員が理解すべきことです。イスラエルの唯一の希望は、彼らのメシアです。政治、軍隊には希望はありませんから。見てください。エゼキエル戦争、ゴグとマゴグでさえ、イスラエル軍は何もしません。神が、地震や超自然的なもので勝利されます。そしてもちろん、神が、硫黄や他のものを降らせて敵を滅ぼされます。イスラエルにとって、軍事的勝利ではないのです。それは神の超自然的な勝利です。私たちは、それらのすべてを、自分で行うことはできません。そして、間違いなく私たちには、イスラエルのメシア以外に、全く希望がありません。

では、エンツォ・インコントロ牧師をお招きしたいと思います。ミッション・パラディソの主任牧師です。エンツォ牧師、シャローム。お会いできてうれしいです。この美しく、素晴らしい教会へご招待いただき、ありがとうございました。私たちは、ここで盛り沢山の3日間を過ごします。

さてエンツォ牧師、私から先生にいくつかの質問をする前に、オランダのジャーナリストの、次の言葉を引用したいと思います。彼女の名前は、ブリジット・ヴィエルヒーセン。彼女は、オランダ出身の、テロ対策で知識もあり有名なジャーナリストです。彼女は、5月28日だったと思いますが、自身のウェブサイトのように書きました。

「長年、反ユダヤ主義と戦って来て…」彼女は結論に達した。「その行為に、効果がなくなって来ている。」そして、彼女は言いました。「この病に対する闘争は、絶望的に変わりました。」彼女はこう書いています。

「ユダヤ人が、炭鉱内の“ヨーロッパのカナリア”ならば、この鳥は、もう生きていない。」皆さんがご存知かどうか分かりませんが、まさに、カナリアという鳥は死んでいる。それがヨーロッパの状況です。カナリアは、炭鉱で、有毒なガスによって、鉱夫が死亡するかどうかを調べるために使用される鳥で、炭鉱に彼らが鳥を連れて行き、その鳥が死ねば、彼らは、自分たちも同様に死ぬことがわかりました。そして、彼女は言いました。「これまでだ。」

さて、ヨーロッパは、霊的にも、精神的にも死んでいるかも知れません。しかし、イエスは、イスラエルの希望であるだけでなく、ヨーロッパの希望でもあります。アーメン？

【エンツォ牧師】 はい、その通りです。私はイタリア語でお話したいと思います。

【アミール】 問題ありません。同時通訳があります。

【エンツォ牧師(声：リタ)】 はい、リタが通訳します。その前に、あなたを歓迎したいと思います。ヨーロッパの中心部へようこそ。地中海の中心部、イスラエルを深く愛する土地へ。確かに私たちはヨーロッパ人です。しかし、ヨーロッパや、イタリアの市民である以上に、私たちは、御国の市民だと感じています。我々は、政治的な観点から洞察していますが、COVID の状況のために加速されているのを見ています。あなたが仰った事の全て、そして、聖書の全てが、これらの最後の時代に向けて本当に私たちを備えています。しかし、私たちが実際にこの時代に生きるとき、現実は、本当に全ての期待を超えています。また、反ユダヤ主義も、この物語の一部であって、それは事前に告げられています。非常に残念ですが、キリスト教徒の中にも…私はこれを心から誠意を持って言いますが、一部のキリスト教徒は、何も理解していません。イスラエルの祝福について、それから、神が、いかにしてイスラエルに祝福を備えられたか。また、私にとっては、それは矛盾しています。それは悪化する一方で、治るものではありませんから。反ユダヤ主義は、すでに事前に告げられていた悲劇の一部で、それは一方で、私たちは心を痛めますが、同時に、私たちが、本当に最後の時を生きていることを知り、私たちは興奮しています。よろしければ、少し付け加えたいと思います。キリスト教徒でありながら、イスラエルを愛さないなど、あり得ません。それは矛盾しています。知的、社会的、歴史的にも、そして何よりも、霊的に矛盾します。だから、私には理解出来ません。

【アミール】 とても興味深い洞察です。今日、昼食時に、興味深い話をしてくださいましたね？シチリア島の食べ物を紹介してくださって、その後、あなたは仰いました。

「私は14歳の時に、イスラエルに恋をしました。」

そして、私はその方法に衝撃を受けました。どのようなだったか、教えてもらえますか？

【エンツォ牧師(声：リタ)】 このすべてが自発的に起こりました。私は14歳だったという事からも、背景的にも、全てが一緒でした。私は、カトリック教徒で、カトリック教会で奉仕していて、私は「イエス様、私にご自身を明らかにしてください。」とお願いしました。私は、カトリック教会の中で、生きているイエスを見つけることができなかったのです。生きておられるイエスが私に示されたとき、同時に、後に私の指導者となる人が、私に本をくれたのです。私は14歳でした。男として、少年として、イタリア人として、読んだその本はとても複雑で、レオン・ユリス（1924年8月3日 - 2003年6月21日、アメリカのユダヤ系作家、脚本家）の著書「Exodus



エンツォ牧師とアミールさん

(日本語版：栄光への脱出)が贈り物として私に与えられました。それは、卓越した本で、ただ一つの問題は、千ページもあった事です。だから私は、それを昼夜読みました。あれは、超自然的なものでした。聖書ではありませんでしたが、しかし、この本は、私にこの愛を与えてくれました。それは船についての話で、1945年、600万人のユダヤ人が殺された後、奇跡的に乾いた骨が生き返り、神の御手が子どもたちの上にありました。そして船上での、抵抗…そこですべて始まりました。それはジェノヴァで始まり、ハイファに到着し、そして、英語でパレスチナと呼ばれる土地で、人々は、彼らを港に入れませんでした。そして、物語の中で、ラガナが生まれた時、若いベン・グリオンは、神の夢、預言を肯定するように、動かされます。それは一日で国家になる。

[アミール] 面白いですね。聖書の啓示ではなく、歴史的な啓示と同じくらい…

[エンツォ牧師] 最初は…

[アミール] 先生は、神が歴史の中で行ったことを見て、それが、先生の見解の全てを変えたのですか？

[エンツォ牧師(声：リタ)] 論理と歴史のミックスでした。同時に、私が関わった神の民によってもたらされた油注ぎ、あれは本物の接触で、それが、天からの力を与えます。また私は、その本の行間を読んでいて、その中に、本物の奇跡がありました。世界で唯一の国、敵は、あらゆる方法で破壊しようとし、今でも、我々はそれについて話していますが、しかし、敵には滅ぼす事が出来ず、ホロコーストでもそれを行うことができませんでした。そして、1978年か79年に物語を読んでいたとき、イスラエルは、すでに6日戦争を戦っていて、その時から、私は狂おしい程にイスラエルを愛し、当時14歳でしたが、私はイスラエルに行く船を探していました。あれは本当に超自然的でした。神の御霊が、私の中でどんどん大きくなったので、非常に自発的に、誰も私に何も教えてくれませんでした。私は神の民に敬意と誉れを感じました。私たちが持っているもの、すべてが彼らのお陰です。

[アミール] 先生が仰ったように、イスラエルへの愛は超自然的です。

[エンツォ牧師(声：リタ)] はい。

[アミール] 自然には…これは非常に明確でなければなりません。この世界の支配者は、イスラエルに対する憎しみしか与えません。イスラエルを憎むあらゆる理由を、世はあなたに与えるでしょう。それはすべて嘘と欺瞞ですが、それが敵のする事です。イタリアのテレビや、イタリアのメディアでさえ、彼らは常に煽って、彼らは、世の支配者であり、また空中の支配者です。電波、放送、覚えておいてください。だから、イスラエルへの愛は超自然的です。そして、これは、私が人々に言おうとしてきたことです。

皆さん、もしあなたが反ユダヤ主義なら、もしあなたがユダヤ人を憎みながら、クリスチャンと自称するなら、あなたは自分が聖書を理解しているかどうか、非常に注意深くチェックする必要があります。新生しているか、聖霊に満たされているかどうかさえ。神の御霊が、神の愛する国を憎むことを許すわけがありません。神を愛しながら、神が愛するものを憎む事は出来ません。もし、そうするならば、最終的には、神が愛するものを、憎むなら、神が憎むものを、愛するようになります。だから、これは新生し、聖霊に満たされた信者を形容するものではありません。そうでしょうか？

[エンツォ牧師(声：リタ)] 交渉の余地はありません。それは絶対的な真実です。それは法的な問題ではなく、あなたの中で生まれるものです。上手く説明出来ませんが、それは提案ではなく、新しく生まれた者に含まれるもの、それは、あなたの中にあるデコーダのようなものです。神が持つておられるその情熱を移し、あなたが推論できるものでも、論理的でも無く、義務でもありません。それは、内部でクリックするのです。あなたの内側で。そして、それによって、あなたは神が愛する民を愛するようになります。ローマ書 5:5 に… 私たちはイタリア人ですが、そこには「神の愛」と書かれています。私たちの心の中に広がっています。ローマ書 5:5、聖霊を通して、これはパッケージ、完璧なパッケージ、全てが入ったパッケージだと私は信じています。神の愛が、神の愛はまた、イスラエルへの愛でもあり、心から愛さない人は、神を愛することはできない。神の愛がなけれ

ば…アガペの愛、神の民、その中に私たちは、包み込まれた。だからこそ、私はローマ 9、10、11 の 3 章が大好きです。そこで、すべてを説明していますから。

[アミール] それらの章を読んで、それでもまだイスラエルを憎むことの出来る人が、私には分かりません。おそらく、それらの章を読んだことがないでしょう。超カトリック国家の中心部にある、1200 人の教会、それでいて、あなたはイエスの希望、イスラエルへの愛も、国家にもたらします。明日、私たちはシチリア島各地から 200 人のリーダーを招き、そのうち 70 人が、牧師や指導者です。そこで私たちは、現在の出来事、預言、そして終わりの時のイスラエルの役割を教える予定です。とても楽しみです。ご招待ありがとうございます。皆さんをお待ちしています。ミッション・パラダイソの YouTube チャンネルをご覧ください。

もう一つ、皆さんにお伝えたいと思います。ビホールド・イスラエルで、初めて若者のためのリトリートを主宰します。8 月 10~15 日まで、米国のテキサス州です。詳細をご覧ください。子供さんやお孫さんを送って、彼らの人生を変えたい方は、ぜひお申し込みください。8 月 7 日は、他でもない罪の街、ネバダ州ラスベガスで、「AWAITING HIS RETURN」カンファレンスを開催します。あそこにも、希望をもたらしたいのです。しかし、非常に多くの反ユダヤ主義の真っ只中、非常に多くのカトリックや、宗教の真っ只中で、それを見るのは素晴らしい事です。イエスは、イスラエルへの希望だけではありません。イエスは、イタリアの希望であり、ヨーロッパの希望です。

ヨーロッパは、反キリストその他に関しては、非常に多くの悪を生み出すかもしれません。しかし、同時に、ヨーロッパには希望があり、それはイエスです。そして、私はそれを信じたい、私はそう信じています。主が、本当にもうすぐ私たちを迎えに来られた時、主は、私たちが、神の業に励んでいるところを見たいと願っておられます。「ああ、もう敗北だ。ヨーロッパは死んだ。仕方がない！」と言うのではなく。違います！良いですか？ 私たちにはその特権はありません。私たちは、御父の業に従事しなければなりません。主は、私たちが神の業を行っているのを見たいと願っておられます。主は、彼の来られるのを熱望している人々を見つけたいと願っておられます。主がすぐに戻って来られる事を期待し、これを楽しみにしている人たち。そして、これが私たちの使命です。そうですね？

[エンツォ牧師(声:リタ)] これを私たちは、「レムナント」(残りの民)と呼びます。私たちは何かをするのを待っていて、私たちも抵抗しています。壁を閉じたネヘミヤのように、ギデオンの 300 人のように、彼らにそれが可能だったのは、ただ、彼らがそこに居たからです。彼らは神の御心、父の御心を行うことができました。そして、彼らはそこに居て、まさに御父の指示を待っていました。ヨーロッパは、キリストの中で死んでいません。ヨーロッパは、神の中で生きています。そして、このために反キリストは、ヨーロッパの団結を基にするでしょう。しかし、罪の増し加わるところには、恵みとキリストの光も満ちあふれました。そして、私は、「目を高く上げて」と言ったイザヤ 40 章を強く信じています。今の時代ほど、こんなに暗く、闇だった時代は決してありません。今こそ、頭を上げる時です。なぜなら、私たちの贖いが非常に近いからです。

[アミール] 大勢のアメリカ人が感じています。

「ああ、恐ろしい政府だ。」「私たちの国は、下水に流れて行く…」
皆さん、私たちには、敗北に浸っている余裕はありません。私たちは、私たちの約束と、私たちの役目を握りしめなければなりません。主が来られるまで征服し、従事する事。アメリカで、ヨーロッパで、アジアで、アフリカで、南アフリカで、多くの人が見てくださっているのを知っています。そして、彼らは超、超、超落ち込んでいるのではなく、向こうの非常に困難な政権に抑圧されています。しかし、南アフリカにとっても、イエスは唯一の希望です。また、アジアやオーストラリア、ニュージーランドでも、あちらのリベラルな政府はひどいですが、イエスはこの世の希望です。ですから皆さん、事態が悪化し、時代はどんどん暗くなりますが、今こそ、私

たちがキリストの光をさらに明るく照らし、そして、福音をさらに効果的に伝える時です。エンツォ牧師、私をお招きくださり、また、私たちをサポートしていただき感謝します。

皆さん、ご覧いただき、ありがとうございました。では、私は、ヘブライ語でアロンの祝福お祈りします。先生、私の後にイタリア語でアロンの祝福をしていただけますか？では、私はヘブライ語で、エンツォ牧師はイタリア語でそれを行います。

ヴェイシエメレハー アドナイ イェヴァーレフハー
 וְיִשְׁמְרֶךָ יְהוָה יְבַרְכֶךָ
 ..(主が)あなたを守られますように 主が あなたを祝福し

主があなたを祝福し、あなたを守られますように。

ヴィーフネッカー エーレーハー パーナーヴ アドナイ ヤーエール
 וַיַּחַן אֱלֹהֶיךָ פָּנָיו יְהוָה יֵאָר
 ..(主が)あなたを恵まれますように あなたに(向けて) 御顔を 主が 照らし

主が御顔をあなたに照らし、あなたを恵まれますように。

シャーローム レハー ヴェヤーセーム エーレーハー パーナーヴ アドナイ イッサー
 שְׁלוֹמִים לְךָ וַיִּשֶׂם אֱלֹהֶיךָ פָּנָיו יְהוָה יִשָּׂא
 平安を あなたに(主が)賜るように あなたに(向けて) 御顔を 主が 上げて

主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を与えますように。

(引用：牧師の書斎 <http://meigata-bokushin.secret.jp/>)

(民数記 6:24-26)

※ 連続して発音する場合は以下

イェヴァーレフハー アドナイ ヴェイシエメレハー

ヤーエール アドナイ パーナーヴ エーレーハー ヴィーフネッカー

イッサー アドナイ パーナーヴ エーレーハー ヴェヤーセーム レハー シャーローム

[アミール] テレグラムで、私のチャンネルをフォローするのをお忘れなく。ここは唯一、私が検閲やシャドーバンされることなく、実際のニュースを報告することができる場所です。このアップデートもフォロー出来ます。テレグラムメッセージをダウンロードし、フォローする方法の、短いビデオをご覧ください。ありがとうございます。God bless you! カターニア、シチリアよりシャーローム！さようなら。
(以下略)

2021年6月11日 初回公開



← スマートフォンなどのカメラで読み込むと、このメッセージを YouTube で見られます。
 ≪リンク先: <https://youtu.be/W2lmslfyGOs> ≫



メッセージ by Amir Tsarfati / Behold Israel
<https://beholdisrael.org>

ビホールド・イスラエル 日本語 YouTube チャンネル
<https://www.youtube.com/channel/UCLcuvC6Mr63AqwiiXDkwRVQ>

